

STOPWATCH

COMMUNICATION SERVICE PROVIDER 2024 AUGUST

創立30周年記念号



1999
事務所移転
創業5周年
従業員数 6名

1998

1997
事務所移転
ウェディング事業
開始

1996

1995

2000

2002

2001

2010

2011
ICカード
ソリューション事業
スタート
東日本大震災被災地にて
緑日・ネイル開催

2012

2003

2007
株式会社スタッフアルファ
コミュニケーションへ社名変更
事務所移転
アルファクルー発足
ALPHA CREW
資本金10,000,000円に増資

2008
新卒採用開始

2009
プライバシーマーク取得

2013
日本イベント
プロデュース協会 入会
日本ショッピング
センター協会 入会

2004
STAFF ALPHA
COMMUNICATION INC.
創業10周年
事務所移転
ストップウォッチ第一号刊行
資本金4,000,000円に増資

2005
MY NAIL BOX
Fairy's
フェアリーズ
ニックコルトンプラザ店 開店
資本金6,000,000円に増資

2006
MY NAIL BOX
Fairy's
フェアリーズ舞浜店
クレド「アルファノココ」制定
資本金8,000,000円に増資



2014
We make Fun time!
さあ、心躍るひとときを創ろう。
創業20周年
中小企業IT経営力大賞2014 受賞
SC催事管理業務開始
フェアリーズ表参道店 開店
Fairy's

2015
資本金14,000,000円に増資
セントパトリックステアを
社内イベントとして導入



2023
物販事業開始
日経産業新聞に
コラム掲載

2022
スタジオ
西葛西
STUDIO NISHIKOSHI
YouTubeチャンネル
「スタジオ西葛西」開設
資本金16,000,000円に増資

2021

2017
キッズプレイス
オペレーション事業開始

2016
「HIT便」の商標登録完了
Heartful Menu for Target



2024
30th STORY
—そこに私たちの物語がある。
創業30周年
資本金19,000,000円に増資

2020
オンライン
ルーム開設

2019
魅せます!
25年の
真価。
創業25周年
フェアリーズテラスモール松戸店 開店
Fairy's

2018



Vol.42

ごあいさつ

残暑お見舞い申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。連日、猛暑が報じられる中、熱中症の搬送者も日に日に増えており、健康な生活への懸念が危ぶまれていますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。さて、そんな盛夏の折ですが本年9月21日を持ちまして弊社も満30歳を迎えることとなりました。振り返ればあつという間であったようにも思えますが本誌の編集のために過去の資料や画像を紐解く機会が多く、それらを見るにつけ実に様々な仕事に携わりましたことが今ではいい思い出でございます。もちろん現在進行形で様々な案件をお任せいただいておりますが、私たちの経験値としても様々な苦労と感動と成果に浸ることができてきたと感慨深いものがございます。1994年に中目黒にある友人の事務所の一角を借りて、デスクを1台とワープロ2台でスタートした弊社ですが、そこから数えること5回の事務所移転を繰り返し、その歴史の流れの中で皆様と出会い、いい機会をいただき、すこしずつ事業規模を拡大できたと思います。その中ではリーマンショックや東日本大震災、そして記憶に新しい新型コロナ感染拡大などネガティブな出来事もございましたが、各社様の温かい応援や協力体制に支えられて何とか乗り越えることができたことと社員一同、感謝でいっぱいです。ここからはこの30周年に甘んじず更なる企業努力と創意工夫で事業を精力的に継続していく所存でございます。皆様におかれましては今まで以上に弊社をご愛顧いただけますよう深くお願い申し上げます。末筆ですがお取引先各社様のますますのご繁栄と皆様のご健勝をお祈りして残暑のご挨拶に代えさせていただきます。

スタッフアルファ 30大ニュース

1994

有限会社スタッフアルファ
コミュニケーション設立

創業当初は現代表松山と後輩の井上2名で中目黒にある友人の会社のデスク1個分を借りさせてもらいスタート。この小さな場所からスタッフアルファの歴史は動き始めた。



1997

舞浜テーマパークオフィシャルホテルにて
ウェディング事業開始

1997

初のテレビ番組
「国民的美少女コンテスト」舞台演出

2001

杉浦専務入社

2002

初の社員旅行実施(伊豆へ)

この年、初の社員旅行を敢行。ハイエース1台で全従業員6名が参加しての伊豆長岡旅行。この旅行を皮切りに、東日本大震災の年とコロナ禍を除き、ほぼ毎年社員旅行は実施されている。オリンピックの開催地選定コンベンションながら、社員の複数グループのプレゼン大会からの全社投票でその年の開催地が決定する。



2011

ネイルと縁日で被災地訪問

東日本大震災を受けて当社では被災地支援を実施。宮城県岩沼市の避難所にて、縁日とネイルケアイベントを実施。この活動を通して、前を向く皆さんの姿に我々としても非常に貴重な経験を得ることができた。



2013

ICカードを活用した
来場キャンペーンを展開

2014

商業施設の催事管理事業開始

2014

経済産業省「T経営力大賞認定企業」
に選出される

2015

社内交流イベント
「セントパトリックステー」導入

2015

代表松山が青山学院大学での
特別講師を務める



2002

SC販促イベント開始
アルカキット錦糸町クリスマス



2004

MCユニット「サムライ7」結成

スタッフアルファの10周年企画として、結成された「サムライ7」。彼女らは当社一押しのプロ司会・ナレーター集団であり、我々のイベントに花を添えてくれる頼もしい仲間である。現在でもスタッフアルファを救うサムライさながら様々な現場で活躍を見せている。



2004

広報誌「STOP WATCH」
刊行スタート

2005

直営ネイルサロン
「フェアリーズ」OPEN

2005

初の海外案件受注
外資系製薬会社のインセンティブイベント

2016

イベント・デリバリーサービス
「HIT便」開始

2017

子供の遊び場を運営する
KPO(Kids Place Operation)
事業始動

2019

フェアリーズ 松戸店 OPEN

2020

コロナ禍の非接触需要に 대응べく、
オンラインルーム開設



2022

自社YouTubeチャンネル
「スタジオ西葛西」開設

2024

都立木場公園内の子供向け遊戯施設の
運営受託(公共事業)

東京都公園協会の公共事業である、都立木場公園 木場ミドリアム内の子供向けの無料遊戯施設「木場キッズアム」の運営を受託。新たに遊び場内でワークショップやイベントの開催を始めた。



2024

東京スカイツリー®
イベント限定ショップ運営受託

2006

クレド「アルファノココロ」を制定

2006

フェアリーズ 舞浜・KKR店 OPEN

2007

有限会社から株式会社へ社名変更

2007

自社雇用スタッフ「アルファクルー」
発足

2007

オフィスを西葛西へ移転

2008

スタッフアルファ初の新卒採用

2008年度は初の新卒採用を実施。新卒一周年の菊地は今年で入社17年目。内定式では緊張に溢れていた彼女も今では事業推進室の室長として、スタッフアルファの中核を担っている。



2009

プライバシーマーク習得

2011

日本食研様40周年で歴代最高額受注

私は未来、これに情熱を注ぎます。

30th MI SO JI
STAFFALPHA COMMUNICATION INC.
30YEARS ANNIVERSARY.
未来へ注げ! 情熱。

役員/顧問



顧問 毛利 裕一
健康で長生き



取締役 執行役員 阪本 明裕
レイヴイトン一色



代表取締役 松山 洋介
健康で逞しい肉体改造



取締役専務 執行役員 杉浦 猛史
世界100カ国制覇



取締役 執行役員 安藤 裕之
可愛げのあるおじさんになること

事業推進室



室長 菊地 このみ
猫といっしょの生活



映像クリエイター 松山 剛
動物を飼う

クルーマネジメント部



小橋 麻有
動物への愛



チーフ 岩野 光
ワークライフバランス



部長 大城 達也
スマートなイケおじになること



課長 宮澤 淳
作詞作曲



プロデューサー 平子 裕剛
現役でいること。

スポーツ・文化制作部



チーフ 木村 将太
個人居酒屋出店



部長 中山 瑞貴
デジタル駆使



課長 大平 宏光
関わる全ての人を笑顔に!



プロデューサー 大山 玲子
養生食のプロになる!



プロデューサー 黒木 圭司
四季を感じる外出



丹羽 晃剛
趣味の充実



松原 啓太
老いに抗い続ける!



吉留 佳那
ゲスト満足度をUP



古川 麻紀
目指せ! 着物美人



藤田 賢也
姪を愛でること



照井 かりん
好きなもの



須藤 七海
自身のスキルアップ!

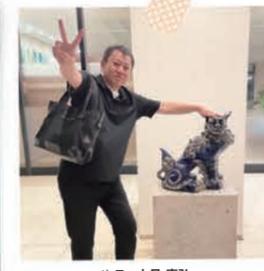
プロモーション企画制作部



橋口 未緒
ブログ更新



チーフ 平野 歩
美味しいごはん



次長 大月 康弘
叶え体重10kg減!



原 祐人
サ活

管理部



チーフ 荻井 大輔
Love it/ラヴィット



奥井 健太
推しへの愛

フェアリーズ事業部



次長 中村 真子
ケア重視の手足施術



コルトンプラザ店 副店長 藤山 美穂
子育て

Interview movie

SAを導いたキーパーソン

30年の歴史におけるキーパーソンの中でも、今回はこちらの5名の方に思い出を語っていただきました。



YouTube チャンネル



TOPPAN 株式会社
情報コミュニケーション事業本部
ソーシャルイノベーションセンター
企画開発本部第二部 部長
代 友昭 様



ニッケ・タウンパートナーズ株式会社
取締役営業本部長
青出木 千夏 様



元 LIXILトラベル
若生 直 様



パースルテンプスタッフ株式会社
前田 武 様



東武タウンソラマチ株式会社
商業運営本部
参事役
加藤 英樹 様

物販運営事業、更なる飛躍の1年に

某キャラクターグッズ物販の店舗運営業務が6月25日からスタートした。今回は世界一高い自立式電波塔である、東京スカイツリーの運営会社の東武タワースカイツリー株式会社様からの引き合いで実現したコラボショップ運営である。当社の物販運営事業は、昨年度夏から某ゲームアプリの展示会のグッズ物販運営業務から始まり、美術館での物販運営業務、某アイドル育成アプリのグッズ販売運営業務、人気ゲームイベント物販運営業務と実績を積み重ね、

当社の主力事業となりつつあり、急成長を遂げている。特徴は、物販専任での採用・教育活動を推進したこと。当社では今回の店舗スタッフを「キャスト」と名付け、誰よりもコラボキャラクターを好きな存在、そしてその世界観を表現する演者として、店舗運営を大いに盛り上げている。イベント会社としての30年分のノウハウと物販運営事業でのノウハウを兼ね備えた、当社のコミュニケーションサービスプロバイダ事業にこれからも期待がかかる。



表彰式 in 沖縄

6月某日、沖縄にて開催された企業様の周年イベント及び表彰式を担当した。広々としたホテルでの表彰式／懇親会では、当社の演出として行った“沖縄クイズ大会”や、沖縄太鼓の演舞は大盛況。その翌日には、海が望めるテラスでの夕食パーティーを開催。台風の時期ということもあり、

当日は大雨が降り続いていたが、そこはさすが強運のスタッフアルファ。エンディングのサプライズ演出として用意していた花火の打ち上げ時は、その瞬間のみ雨が止み、500発の花火を夜空へ綺麗に打ち上げることに成功。参加者に素敵な思い出を提供できた。



才気炸発

▽パリオリンピックが終了した。今大会ではメダルが四十数個となかなかの好成績のようだった。久しぶりに開会式をリアルタイムで観た、というのはスタジアム以外で展開される初のセレモニーということとさらに興味を抱いたからである。パリの代名詞ともいえるセーヌ川を舞台に各国選手の六キロに及ぶ船のパレードとなったわけだが、当日はあいにくの雨模様。選手も観客もそこそこに濡れており、本番を前に風邪などひかぬか、余計な心配をしてしまった。▽雨対策は

イベント業界にはつきものの厄介な仕事といえる。我々もそうだが多くの主催者も本番は晴れている前提で準備をすすめる。そのくせ一週間を切ったあたりから天気が気になり、「もし雨だったら…」の懸念にかられ、慌ててリアリティのある対応策を講じる。もちろん想定していないわけではないのでそれなりの準備はするが、本気で雨天シミュレーションを図ることはあまり多くないというのが正直なところだ。▽雨天で中止になるものもある。今年の夏も天候の不安定が如実に現れている。

急なゲリラ雷雨はもはや珍しくもなく今年の花火大会の中止は全国で80以上あったという。打ち上げ20分前に中止決定の判断を下した足立の花火大会は参加者を失意の底に落としたが、あれは結果賢明な判断であったと評されているようだ。▽そもそも熱中症が多発しゲリラ雷雨がいたるところで発生する現在の日本で野外イベントを開催するのはもう難しい気すら思ってしまう。花火大会はもう夏の風物詩と呼ばれなくなるのではないだろうか。

STOPWATCH NEWS & TOPICS

スタッフアルファコミュニケーションの近況を皆様にご紹介いたします。気になる情報を見つけたらすぐにお問い合わせを。

更なる展開! 都立公園の親子向け広場の運営を受託

近年、キッズプレイスオペレーション事業において展開を続けている当社だが、2024年春より都立木場公園内にある親子で遊べる広場の運営業務を受託した。“子ども向け屋内遊び場の施設運営”は既に数店舗を担当しているが、今回は少し違った業態となっており、対象年齢が0~6歳までの小さなお子様が楽しめる、親子向けの無料の遊び場だ。広場内には柔らかいクッション状のブロックやボールを展開、また小さなお子様向けに作られた回遊スペースもあり、お子様の遊びや育ちをサポートしている。

当社が運営を担当するにあたり、新しく導入した取り組みが、画用紙やシール、折り紙を使ったワークショップだ。営業日は毎日開催しており、平日は0~1歳、休日は3~4歳が多く、「シール貼りを初めて体験した」、「折り紙や工作の上達した姿を見られて嬉しかった」という喜びのお声を多くいただき、ワークショップ目当てのご利用も増えている。今後も、ワークショップをはじめご利用者の更なる満足度 UP を目指していく。公園内にはBBQ場やドッグランもあるため、ご家族で是非お立ち寄りいただきたい。



当社初受注! 機関誌制作

今回で42号目となる、ストップウォッチ。このストップウォッチをきっかけに某クライアント様より「機関誌の制作」業務を受注した。年4回の発行で、デジタル版への移行をした初回から担当となり、イチからデザインの制作をし、取材から原稿作成まで請け負っている。またこの機関誌内では文章の記事のみならず、インタビュー動画の制作も

手掛けている。動画の撮影、現地でのインタビュー・編集まで行い、完成した動画は誌面に掲載したURLから視聴が可能となる。当社の映像制作部門と機関誌編集のノウハウを掛け合わせた、新しい事業領域の一例となった。コミュニケーションサービスの担い手として、今後もこのようなご依頼にお応えしていきたい。

アルファノヒト

ALPHA NO HITO

毎号、スタッフアルファの「ヒト」にフォーカスしてご紹介する本コーナー。
今回は30周年ということで、スタッフアルファと同一年のチーフである
笠井大輔ヘインタビューを行った。

「スタッフアルファに入社したきっかけや、選んだ理由はありますか。」
大学はイベントプロデュース学科で入学したので、将来はイベントに携わる仕事がしたいと思っていました。そこでスタッフアルファに出会い、企業理念の「人が主役の非日常」という言葉に共感して、自分も非日常を届ける一人としてイベントを作りたいと思い選びました。
「アルファクルー時代のエピソード、入社後に感じたこと、是非お聞かせください。」
アルファクルーのお仕事を本格的に始めたのは大学3年生の時、就活も意識しながら最初は競馬場の現場に入りました。競馬が好きという事もあったので、現場の雰囲気を楽しみつつ仕事をしていました。
競馬場での経験を積んでいく中で、この経験をどんな仕事に就いても将来に活かしたいと思うようになりました。大学4年生からは、商業施設やサンプリングなど様々な現場に入ることで、色々な場面での経験値を高めていこうと考えました。緊張感のある進行現場などは、1秒1秒の緊迫感がありよく覚えています。印象深い思い出は、お正月に某自動車メーカーのお仕事をしたこと。お弁当がSDGsの自然食で作られていてとてもカラ

フルな見た目をしていたので、そのインパクトは忘れられません。
入社後はクルーマネジメント部の配属となり、イベント当日に入るクルーを管理するキャストインゴの仕事を担当していました。アルファクルーの経験を存分に生かすことが出来たので、入社後のギャップがほとんどありませんでした。
「最初に配属された部署と全く違う業務の部署に異動も経験されましたがこれまでの経歴、慣れない面や苦労したことがありましたらお聞かせください。」
入社4年目で管理部へ異動して、今までの業務内容とは大きく変わりました。コロナ禍だったということもあり、出社が出来ない状況の中でコミュニケーションが難しかったです。今までの経験のしたことがない業務範囲に関しては、「まずはやらせて下さい」と自分事にして積極的に始めていきました。
正直、自分の中で管理部は経理スキルが無いと、難しいのかなというイメージがありました。が、そのようなこともなく、会社全体を広く見る事が必要なスキルということもあり、クルーマネジメント部で経験した他の部署とのコミュニケーションが大きく活かしている事を今実感しています。



株式会社スタッフアルファコミュニケーション
管理部 チーフ

笠井 大輔 (かさい だいすけ)

Profile

神奈川県出身。
2017年に新卒として入社しクルーマネジメント部へ配属。
キャストインゴや催事管理業務に関わったのち、
2021年より管理部へ異動。
好きな番組は、「ラヴィット」「何か“オモシロいコト”ないの?」。

「社内の「最適化提案」では、笠井チーフのご提案が見事採用されました。スタッフアルファで過ごしてきたなかで、会社の中での変化もあったと思いますが、社内でのプロジェクトやイベント行事なども含め、印象に残っているものを教えてください。」
昨年開催された「社内最適化プロジェクト」は、視点や考え方が大きく変わってきたことになりました。自分以外の意見を聞くことにより、「これ改善できるから直ぐにやろう」など意識が一つ変わったポイントかなと思います。
結果、昨年の「課題解決コンテスト」でも、自身が提案したものが最優秀賞をいただくことが出来ました。
「今年度は特に三面六臂の活躍を見せましたが、印象に残っている現場やエピソードはありますか。」
特に意識していることは、「レスポンスの速さ」で、お仕事をすることで特に大事にしている信念は「信頼関係」です。平日頃から優先順位を意識し、状況整理や判断をして、相手から信頼出来る人と思っていただけるように心掛けています。この部分に関しては社内でも一番自信がありますし、誰にも負けません。
「スタッフアルファは30周年、ご自身も今年で30歳を迎えますが、これからの当社の未来について、ご自身のお考えや期待することはありませんか。」
会社で30年続くという企業の存続率1%もない中で、同じ年に生まれて、同じ時代を生きていて出会えたことは奇跡なのかなと感じています。
様々な社会情勢の変化の中で、スタッフアルファがこれからも成長するために、私は個性を活かして幅広い分野で活躍出来る会社にしてほしいと思っています。
当社はフレックスタイム制や専門職採用といった個性に寄り添った制度があるので、私は大賛成です。
出来ない事や悪い部分がどうしても目立ってしまいがちですが、それよりも各々の得意分野を活かし、適材適所で業務をして、会社に貢献出来る環境を作っていけたらと思います。

「ありがとうございます。」
これからは更なる活躍を期待しています！

スタッフアルファの Facebook

ここでは、社内行事やイベント準備風景など、企業情報を続々と発信中。
是非、右記の二次元コードからアクセス頂き、フォローそしていいねをお願いいたします！



代表松山が、「人に話したくなる経営者達」をコンセプトに、“今”気になる企業経営者を当社スタジオにお招きし、独自視点で切り込んでいくインタビューコンテンツです。

下記の二次元コードより、ご視聴とチャンネル登録をお願いします！



※ Vol.5は、8/26(月)公開予定です。